



平成 29 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 AKIBA ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 下津 弘享  
(JASDAQ・コード番号 6840)  
問合せ先 取締役管理本部長 五十嵐 英  
(TEL. 03-3541-5068)

**貸倒引当金繰入額の発生（連結）、減損損失の発生（個別・連結）  
並びに平成 29 年 3 月期通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ**

当社は、平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）決算において、下記のとおり営業外費用、特別損失を計上するとともに、平成 28 年 11 月 11 日に公表いたしました通期の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（貸倒引当金繰入額）の内容及び金額について

平成 29 年 7 月 28 日付「第三者委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、当社グループにおいて不正及び不適切な会計処理がなされていたことが発覚いたしました。そのため、不適切な会計処理の修正に伴って発生した未収債権約 63 百万円のうち、平成 29 年 3 月期決算において貸倒引当金約 43 百万円を計上することといたしました。なお、残りの約 20 百万円につきましては、平成 28 年 3 月期に修正して貸倒金として計上しております。

当社といたしましても、弁護士等とも協議の上、引き続き全額回収できるよう努めてまいります。

2. 特別損失（減損損失）の内容及び金額について

当社は、連結子会社である株式会社バディネット、**iconic storage** 株式会社等において、各社の事業計画に対する進捗状況や今後の業績見通しを踏まえて検討した結果、平成 29 年 3 月期の連結決算において、株式会社バディネット、**iconic storage** 株式会社及び株式会社ティームエンタテインメントにかかるのれん等の減損損失として 243 百万円、個別決算において関係会社株式評価損 326 百万円を特別損失として計上することといたしました。

3. 平成 29 年 3 月期通期業績予想値と実績値との差異

（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,000	40	35	10	1.08
今回実績 (B)	6,529	63	△13	△284	△31.31
増減額 (B - A)	1,529	23	△48	△294	
増 減 率 (%)	30.6	59.1	—	—	
(ご参考) 前期実績※ (平成 28 年 3 月期)	4,706	184	163	65	7.30

※平成 28 年 3 月期の実績につきましては、不適切な会計処理が行われていたため、訂正後の数値を記載しております。

#### 4. 差異の理由

売上高、営業利益につきましては、主にメモリ製品製造販売事業において PC メーカー向けの売上が大幅に予測を上回ったこと、ならびに、株式会社 HPC テックを今年 1 月に買収し、その売上、利益を取り込んだことから、業績予想を上回る結果となりました。

しかしながら、経常利益につきましては、営業外費用として上記の貸倒引当金繰入額、ならびに、不適切会計処理の修正に伴う支払補償費約 29 百万円等を計上した結果、予想を下回る結果となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の特別損失を計上した結果、業績予想を大幅に下回る結果となりました。

以 上